

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●日本ダービーはタスティエーラが優勝

5月28日(日)に行われた東京優駿(日本ダービー・G I)ではタスティエーラ(牡3歳/美浦・堀宣行厩舎)が優勝、G I初制覇を果たしました。鞍上のダミアン・レーン騎手は同馬には初騎乗で、“テン乗り”での日本ダービー制覇は1954年のゴールデンウエーブ(岩下密政騎手)以来69年ぶり、史上4回目。短期免許騎手による日本ダービー制覇は2003年のネオユニヴァース(ミルコ・デムーロ騎手)以来20年ぶり、2回目のこととなります。

### ●ナイスネイチャが死亡

5月30日(火)、ナイスネイチャ(騾35歳)が死亡しました。同馬は1991年京都新聞杯(G II)をはじめ重賞4勝をマークし、有馬記念では3年連続3着(1991年~1993年)を記録するなどJRA通算41戦7勝の成績を残して引退、種牡馬入り。種牡馬からも引退した後は公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナル引退名馬繋養展示事業の助成対象馬として、北海道浦河町の渡辺牧場で余生を送っていました。

### ●ハヤブサナンデクンの競走馬登録抹消

2023年マーチS(G III)の勝ち馬ハヤブサナンデクン(牡7歳/栗東・吉村圭司厩舎/JRA通算21戦6勝・地方1戦0勝)は、5月11日(木)付で競走馬登録を抹消されました。今後は東京競馬場で乗馬となる予定です。

### ●デュエプロセスの競走馬登録抹消

2019年兵庫ゴールドトロフィー(園田・Jpn III)の勝ち馬デュエプロセス(牡7歳/美浦・高柳瑞樹厩舎/JRA通算26戦4勝・地方2戦1勝)は、5月17日(水)付で競走馬登録を抹消されました。今後は地方競馬に移籍する予定です。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●さきたま杯(浦和)は兵庫のイグナイター、シャマルは競走中止

さきたま杯(Jpn II、5月31日、浦和、1400<sup>米</sup>)は、4番手前後を進んだ7番人気の兵庫所属馬イグナイター(笹川翼騎手=大井、牡5歳、父エスポワールシチー)が、先に抜け出したスマイルウィ(船橋)をゴール前で差し切り、3度目のダートグレード競走制覇。3番人気のバスラットレオンは3着、2番人気のコンシリエールは5着、テイエムサウズダンは9着でした。なお、1番人気に推されたシャマルは終始離れた最後方を追走、右後肢跛行のため最後の直線で競走を中止しています。

### ●ケイアイドリーが北海道スプリントC(門別)で重賞初制覇

北海道スプリントC(Jpn III、6月1日、門別、1200<sup>米</sup>)は、6番手から差を詰めた3番人気のケイアイドリー(藤岡康太騎手、牡6歳、父エスポワールシチー)が直線に入って間もなく抜け出し、1番人気のアイオライトに1馬身半差を付けて重賞初制覇を果たしました。59<sup>kg</sup>を背負った2番人気のダンシングプリンスは5着、逃げたジャスティンは6着に敗れています。

### ●ぎふ清流Cは兵庫のスマイルジョナス【各地の主要3歳重賞】

ぎふ清流C(5月25日、笠松、1400<sup>米</sup>)は、逃げた1番人気の兵庫からの遠征馬スマイルジョナス(牡、父グランプリボス)が3馬身差で楽勝、初の重賞制覇を果たしています。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●G 1 愛2000ギニー~パディントンが4連勝でG 1初制覇

現地5月27日にアイルランドのカラ競馬場で行われたG 1 愛2000ギニー(3歳牝、芝1600<sup>米</sup>)は、出遅れながらもずっと2、3番手につけたパディントン(牡3歳、父シユーニ)が残り150<sup>米</sup>付近で先頭に立って優勝。2着にG 2 UAEダービー10着のカイロが入ってA. オブライエン厩舎が1、2着を占めました。勝ったパディントンは昨年10月にデビュー2戦目(芝1400<sup>米</sup>)で初勝利をあげると、今年の始動戦となった3月の一般戦(芝1400<sup>米</sup>)と、前走5月1日のテトラークS(芝1600<sup>米</sup>)も連勝してここに臨んでいました。鞍上のR. ムーア騎手はこのレース3勝目。オブライエン厩舎は12勝目です。

### ●G 1 愛1000ギニー~1番人気のタヒーラが快勝

上記したG 1 愛2000ギニーの翌日に同じカラ競馬場で争われたG 1 愛1000ギニー(3歳牝、芝1600<sup>米</sup>)は、C. ヘイズ騎手が手綱を取ったタヒーラ(牡3歳、父シユーニ)が先行策から抜け出して1馬身半差で優勝。単勝1.4倍の圧倒的な1番人気に応えました。タヒーラは2歳時にG 1 モイグレアスタッドS(芝1400<sup>米</sup>)を含む2戦2勝。今季初戦となった前走5月7日のG 1 英1000ギニーは半馬身差の2着でした。ヘイズ騎手はこのレース連覇で2勝目。74歳のD. ウェルド調教師も同じく連覇で通算6勝目です。